

COUNT US IN
2020

There's Power In
Being Counted



COUNTUSIN2020.ORG

ご家族と小さなお子さんも数に入れる

質問がありますか？英語と他の言語でのサポートは国勢調査ホットライン844-2020-APIまでお問合せください。さらに詳しい情報はwww.CountUsIn2020.org/hotlineへ

2020年国勢調査に回答して、ご家族と地域コミュニティをサポートしてください！

同じ住所に住んでいるすべての人を含めることを忘れないでください。これには、乳児、幼児、そのほかのご家族、ルームメイトも含まれます。乳幼児を数に入れるのを忘れてしまうことがあります。小さなお子さんも数に入れるのは非常に重要なことです。

小さなお子さんも数に入れるのが重要な理由とは？

乳幼児を国勢調査の数に含めることで、子どもの**成育**を助けることになります。

国勢調査への回答は、地域社会が予算やサービスを公正に相応分受け取るために必要なものです。国勢調査のデータは以下のようなプログラムに影響します。

- 幼児教育プログラム、特別教育、保育助成金、ヘッドスタート (Head Start)
- メディケイド (Medicaid) や子どもの健康保険
- 低所得家庭向けプログラム
- 女性、乳児、および児童向けの栄養強化計画を含む、補助的栄養支援 (SNAP と WIC プログラム)

国勢調査データは、ほかにもさまざまな計画決定に用いられます。

- 学区は、国勢調査データに基づいて学校規模の計画を立てます。
- 医療機関は、国勢調査データに基づき、どの地域で病院への投資を行い、クリニックを開設するかを決定します。

子どもはどのように数えればよいのでしょうか？

国勢調査への回答には、2020年4月1日時点でそこに居住しているすべての人を含めます。

次の人を含めるのを忘れないでください。

- ✓ 孫、姪や甥、友人の子どもなど、世帯に住んでいる子ども全員。
- ✓ 複数の世帯を平等に行き来して生活している子どもの場合は、2020年4月1日時点でそこに一緒にいる子ども。
- ✓ 新生児。(2020年4月1日の時点で、生後まだ病院にいる新生児も含めてください。)
- ✓ 生活の大半をその世帯で過ごし就寝している人。

国勢調査に関するより詳細な情報は、www.CountUsIn2020.org/resourcesをご覧ください。